

# 内職のおしごと [集まって楽しく、と言う言葉に ひかれて] 180614

2018.06.14

シニアワークセンターとよなか  
「集まって楽しく内職をする会」  
Tさん（76歳）

阪急庄内駅から西へ20分ほど歩いた猪名川支流の緑地帯沿いに島田会館があります。シニアの新しいチャレンジを応援する「シニアワークセンターとよなか」が運営する「集まって楽しく内職をする会」の作業場所「内職ひろば 島田」を訪ねTさんに話を伺いました。



○ 内職作業の他、リーダーとして当日の段取りや準備・片付けなどの業務も担当しています。

—内職ひろばに参加されたきっかけは？

「子育てに引き続いて主人の介護、そのあとのあっという間の1年、気が付くと一人ぼっちに。このままでいいのかな？もう一度外に出て誰かの為に出来る事はないのかな？」と悩んでいる時、『集

まっって楽しく内職を…』という『広報とよなか』に載っていた言葉にひかれ、内職ひろばに参加する事になりました。」

明るく楽しいTさんは仕事をテキパキこなし、7～8名のシニアの方が働く「内職ひろば島田」のリーダーです。職場を笑いとおしゃべりの渦にまきこんでいます。話題は時事問題から芸能界までなんでも。皆さん賑やかですが、手もとは確かです。幅1cmにも満たない断熱材にまっすぐに両面テープを貼ります。手袋は細かく丁寧に検品していて、さすが日本製といわれる値打ちかな、と思いました。



○ この日の作業は、断熱材の両面テープ貼りと手袋の検品作業でした。

ここに来られる方は40代から70代までと幅広く、毎日来られる方も都合のつく時間に来られる方もおられます。ベテランの方もゆっくり丁寧な方も、自分のペースで働きます。そして作業終了時刻の16時近くになった時の話題は、今日の夕食の献立です。「とても参考になります。」と保育士出身のYさんの笑顔が素敵でした。皆さんお話を何う間も手は止まりません、さすがです。



○ 検品した手袋をきれいに重ねます。

---

—内職ひろばの良いところはどこですか？

「家でする内職は自由な時間に作業できるという良さがあります。でもみんなで集まったの作業は笑いあり、おしゃべりありで、ストレス解消できます。」

新しく参加した方もこの雰囲気巻き込んでいくのは、Tさんの飾らない性格と、いつも皆の事を第一に考えているからでしょう。

ここは確かに自分の居場所を見つけられる、そんな場所でした。

**「内職ひろば」についてはこちら**

---

取材：2018年5月 中村 由里

発行元：とよなか生涯現役サポートセンター “Sサポ”

T E L : 06-6152-7662